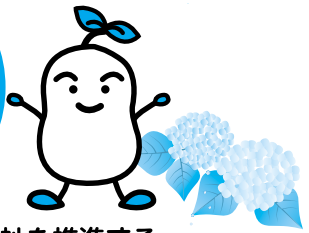


2005. 6. 1

ふれあいネットワーク

すさえあい社協

No. 120



社協は地域福祉を推進する
社会福祉法人(民間団体)です。
〒167-0051 杉並区荻窪 5-15-13
あんさんぶる荻窪 5F
☎ 5347-1010
www.sugisyakyo.com

皆さんの"ちょっと"の気持ちが地域を支えます。

ささえあいサービスの 協力会員さんを **大** 募集中!!

* 「ささえあいサービス」 とは *

日常生活が困難な方や子育て中の家族を支援するために、地域の方(協力会員)が参加し協力してもらう、会員制の地域相互援助サービスです。

利用会員宅を訪問し、
家事や身の回りのお世話などを
していただきます。

(ホームヘルプサービス)

* 「協力会員」 とは *

協力会員宅、または利用会員宅での
子どものお世話、保育園・学童クラブなど
への送迎などをしていただきます。
(ファミリー・サポート)



ご一緒にお出掛け。

協力会員さんの声 村田 淳さん =写真右

広報で協力会員募集を拝見し、地域の役にたてばと思い、窓口で励まされ9年間、同年代の方に自信を持っていただければと活動を続けてきました。話を良く聞き5センチ後ろから支える気持で接しております。「次回も待っています」という声を聞く喜びは私にとりましても生き甲斐です。

* 協力会員の皆様には活動した時間分(1時間800円~1,200円)の謝礼金が支払われます。



空いている時間を有効活用しませんか？

～その時間がだれかの助けになります～

★ホームヘルプサービス★

★ファミリー・サポート★

家事援助・・・

食事の支度・後片付け、洗濯、アイロンかけ、掃除、布団干し、買物、話し相手、代読、代筆、代行など

介護援助・・・

外出介助、車椅子介助、見守り、身辺介助、食事介助、身体の清拭、おむつ交換、排泄介助 など

入院者支援サービス（ランドリーサービス）・・・

- 洗濯（病院内または近くのコインランドリーを利用します）
- 日用品の買物（病院内の売店または近くの商店でのティッシュペーパーなどの買物）
- 代行（家族が仕事等で病院へ行けない時の着替えや郵便物のお届けなど）

短期・単発サービス・・・

家事援助のサービスで、1か月以内または1～2回の活動です。

子育てのお手伝い・・・

- 保育施設までの送迎
- 保育施設の保育開始前や終了後の子どもの預かり
- 学校の放課後または学童保育終了後の子どもの預かり
- 保護者等の病気や緊急時の子どもの預かり
- 冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり
- 買物等外出の際の子どもの預かり 等



ただいま、お預かり中!!

協力会員にお願いする活動

活動の時間

7:00～22:00の間です。その間でご都合の良い時間を登録していただきます。

6:00～22:00の間です。その間でご都合の良い時間を登録していただきます。

協力会員になるには

ご本人が確認できるものをご持参の上、直接窓口へおいでください。登録時研修を受講した後、活動に入っていただきます。

その他、詳しいことは、下記までご連絡ください。

問い合わせ先： **ささえあい係 TEL：5347-3131**へ



参加しよう!!

夏の体験ボランティア

ボランティアセミナー2005

～この3日間が人生を変える!?～

このセミナーは夏休み中に保育園、児童館、高齢者・障害者施設などの公的施設やNPO、ボランティアグループなどの活動先から自分にあったものを選んで3日以上活動するものです。参加希望者は①～④の手順にしたがってご参加ください。

1 まず、申込みをしてください。

日時：7/1(金)・7/2(土) 13:00～17:00の間(随時)
場所：あんさんぶる荻窪

2 オリエンテーションを行います。

活動内容・時間・連絡先等を個別に説明します。
日時：7/9(土) 10:00～17:00の間(随時)
場所：あんさんぶる荻窪

3 いよいよ本番

体験学習の始まりです。
体験期間：7/21(木)～8/31(水)の3日間以上

4 まとめの会を行います。

体験学習の感想を話し合ったり、参加者同士の交流を深めます。
日時：9/3(土) (時間未定)
場所：あんさんぶる荻窪 (予定)

中学生以上の学生さんと30代までの社会人ならだれでも参加できます。お待ちしております!

問い合わせ先：杉並NPO・ボランティア活動推進センター
TEL：5306-3939

地域福祉活動を応援します

(平成17年度地域福祉活動費2次募集)

杉並区社会福祉協議会では、歳末たすけあい運動の募金をもとに、地域福祉を推進する活動及び団体の立ち上げを助成します。

対象となる団体・事業、助成額

- ①福祉施設、当事者団体
= 地域福祉活動費として10万円以内
- ②ボランティアグループ、非営利住民団体
= 地域福祉活動費及び団体立ち上げ費として1団体30万円以内

申込期間

平成17年6月15日、～7月15日
(事前予約の上、申請書類を持参してください)

募集要項の配布・問い合わせ

地域福祉推進係
TEL：5347-1017

このように使われました

ご協力ありがとうございました

地域福祉活動を行う団体への助成
区内の福祉団体や福祉施設、NPO団体、ボランティアグループが行う地域に向けた福祉活動に対して、一般公募し、審査の上助成しました。

小地域福祉活動「ささえあいプラン」の実施

住民相互のささえあい活動としてよろず相談所（悩みごと相談）の運営、育児相談会、地域福祉講演会を開催の他、小地域の情報提供として広報紙を発行しました。また、ささえあいサロンでの地域との交流の中で、福祉ニーズの把握や福祉サービス等の情報提供を行いました。今年度は、そのささえあいサロンから1地域、小地域福祉活動の拠点基盤の整備が具体化しました。

広報紙「ささえあい社協」の発行

杉並区内の福祉に関する広報・啓発のため広報紙「ささえあい社協」及びホームページ作成のために使用しました。

「つえるフェスタ」の開催

12月5日に、施設や団体間のネットワーク作りを始め、住民に向けての福祉やボランティア活動への

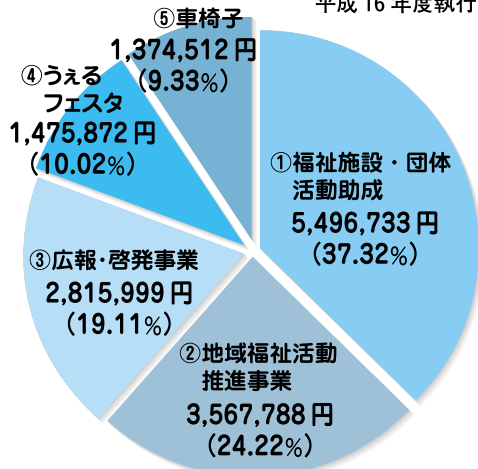
歳末たすけあい募金の目的

歳末たすけあい募金はもともと、貧困のため生活が安定しない方のために、歳末に「おもちゃ」を各家庭から集めて配布した、という自然発生的な活動から始まったものです。近年、福祉制度の確立により救済的な目的の「見舞金」は全国的に見直し傾向

にあります。杉並区社会福祉協議会でも東京都共同募金会の打ち出した方向性に基づき、より広い意味での福祉に役立てられるものとして、地域福祉活動の振興のための資金に切り替えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

総額 14,729,905 円

平成16年度執行



短期的に車椅子を必要とし、介護保険や障害者の制度では利用できない方を対象に無料で貸出しました。

車椅子の貸出

理解を広げるため、区内福祉団体や福祉施設・NPO団体・ボランティアグループによる福祉まつり「つえるフェスタ2004」をセッション杉並で開催しました。

模擬体験用車椅子・用具の貸出をしています

学校や施設・事業所などに、各種講習会・福祉教育等の体験用として使える用具の貸出を行っています。

- 対象** 区内在住・在学・在勤の方
- 貸出期間** 原則として1週間
- 貸出手続** 来所の上「体験用借用書」に記入・捺印をしていただきます。
- 貸出物品** 高齢者疑似体験セット
スタンダード式車椅子
白杖
点字練習機



問い合わせ先： 地域福祉推進係
TEL: 5347-1017
FAX: 5347-2063

杉並区社会福祉協議会評議員を公募いたします。

杉並区社会福祉協議会定款の規定に基づき、次のとおり評議員を募集いたします。

評議員の権限として、予算、決算、基本財産の処分、事業計画及び事業報告等、法人の経営に関する重要事項について審議していただきます。

応募資格

杉並区内に居住する者。

募集人員

5名

申込手続き

氏名、住所、生年月日、職業等を記入し、「志望動機及び地域福祉推進に関する意見や提言」を400字にまとめ、持参又は郵送にて総務係まで申し込んでください。

募集期間

平成17年6月1日(水)から6月30日(木)

委嘱

応募者の中から選考委員会において選考の上、委嘱いたします。

問い合わせ先：総務係 TEL: 5347-1010

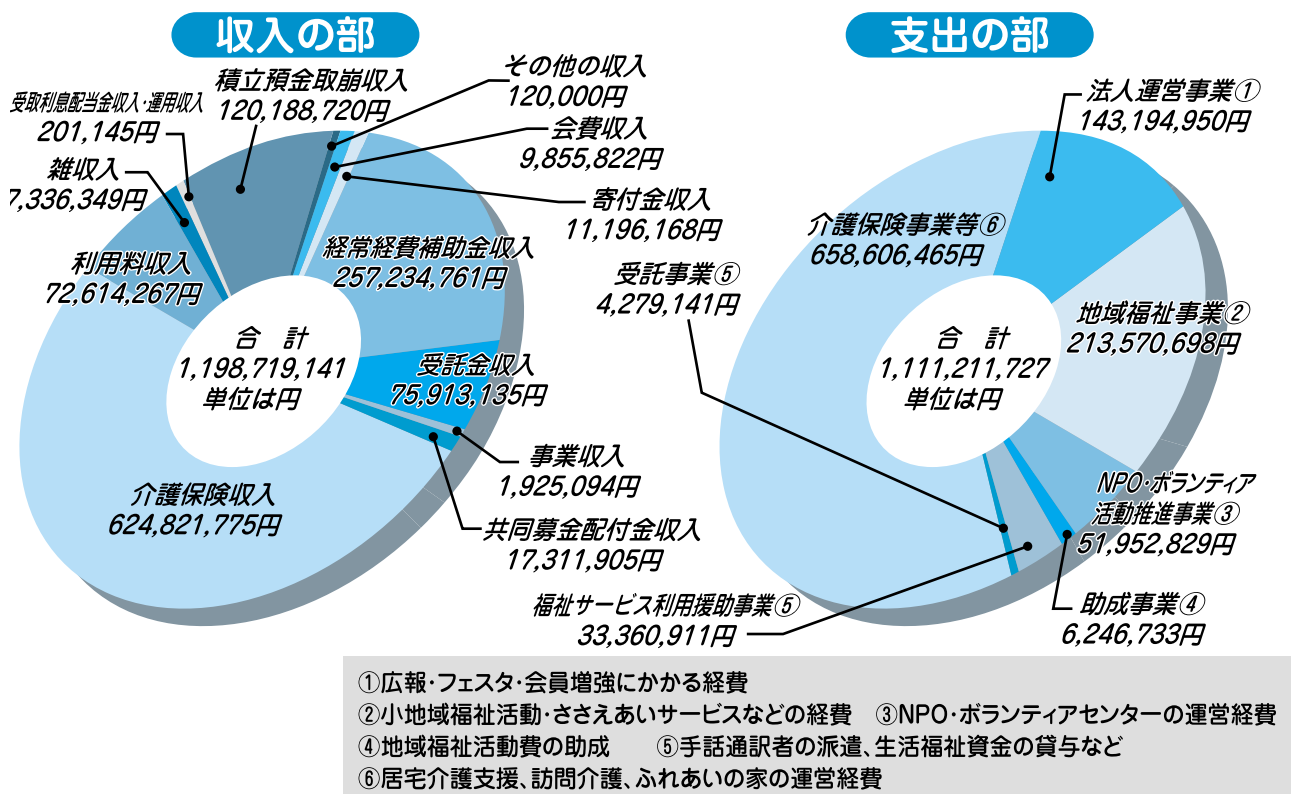
共同募金・歳末たすけあい募金 寄付者一覧(追加)

下記3町会からもご協力いただきました。ありがとうございました。

- 阿佐谷南三丁目親和会
- 阿佐谷南三丁目町会
- 久我山東自治会 (五十音順・敬称略)

平成16年度の会計と事業について報告します

平成16年 一般会計 収支決算報告



- ① 広報・フェスタ・会員増強にかかる経費
- ② 小地域福祉活動・ささえあいサービスなどの経費
- ③ NPO・ボランティアセンターの運営経費
- ④ 地域福祉活動費の助成
- ⑤ 手話通訳者の派遣、生活福祉資金の貸与など
- ⑥ 居宅介護支援、訪問介護、ふれあいの家の運営経費

平成16年度 杉並社協の主なトピックス

1 社協あり方検討会及び推進委員会の立上げ
杉並社協の今後のあり方を検討し、「サービスの統合」「相談窓口の一本化」など、より身近な社協を目指し動き出しました。

2 新潟県中越地震に職員を派遣(10月)

地震発生直後から小千谷市へ「災害ボランティアコーディネーター」として職員を2週間にわたり計5名派遣しました。

3 杉並社協ホームページの更新(12月)

大幅なりニューアルを図り、多方面からの社協のPRに努めています。

4 つえるフェスタ2004の開催(12月5日)

障害者週間事業と合同で開催。今年も多くの人で賑わいました。

今年初の試みとして、自然環境を考慮した「ディッシュ・リユース(食器の再利用)」の取り組みを行いました。来場者の協力で大きな混乱もなく、今後の取り組みへとつながりました。

5 杉並トーチランへの協力(11月)

スペシャルオリンピックスにおける聖火リレー(トーチラン)を区内9か所で開催。商店会・町会・ボランティア等多くのスタッフの力により、各ブロックとも大盛況でした。

